

みなさんこんにちは (^_^) /

今年度も、いよいよ最終週となりました。間もなく 4 月、春が待ち遠しい季節ですね。

我が家の子どもたちも、学校や園での新しい生活を前にワクワクしているようです。1 年ほど前は入園したばかりで、とまどいや不安を感じている様子だった下の娘も、今は年中さんになるからとはりきっています。

ふり返ってみると、1 年というのは本当にあっという間です。きっと 1 年後も、娘が小学校に入学する 2 年後にも、同じような気持ちになっていることでしょう。

足早に過ぎ去ってしまうこうした年少から年長にかけての期間ですが、その後スタートする小学校での学習や生活につながっていく大切な時期でもあります。

白梅学園大学大学院特任教授の無藤隆氏らの調査によると、小 1、2 の「学習態度（自分から進んで勉強する態度）」には、こうした幼児期の育ちが土台となっていることが示されています。

（参考・引用：ベネッセ教育総合研究所「幼児期から小学生の家庭教育調査・縦断調査」<https://berd.benesse.jp/jisedai/research/detail1.php?id=3684>）

この調査では、幼児期から小学校の学校生活に移行し適応するために必要とされる力、幼児期に育てたい生涯にわたって必要な力として、以下の 3 つを設定しています。

「生活習慣」：トイレ、食事、あいさつ、片付けなど、生活していくために必要な習慣

「学びに向かう力（非認知的スキル）」：自分の気持ちを言う、相手の意見を聞く、物事に挑戦するなど、好奇心・自己主張・協調性・自己抑制・がんばる力に関する力

「文字・数・思考」：文字や数の読み書き、順序の理解など、小学校段階での学習につながる力

これらを幼児期に身につけることが、小学校低学年での「大人に言われなくても自分から進んで勉強する」「勉強が終わるまで集中して取り組む」「机に向ったら、すぐ勉強に取りかかる」「勉強をされていて、わからないとき、自分で考え、解決しようとする」といった「学習態度」に結びつくと言われています。

調査ではさらに、親が子どもの意欲を大切に、学習環境を整えることが、家庭で子どもが「学習態度」を身につけるときの支えになるとしています。私も、貴重な幼児期にある我が子の積極的な気持ちを信頼し、やろうとしていることをやり遂げるまで見守ること、家庭でも学ぶ機会を得られるようにすることを、これからもっと意識していきたいと思えます。【M】

※次回のメルマガは、4月12日（木）配信となります。

○メルマガで取り上げて欲しい内容やご感想など、下記アドレスにお寄せいただければ嬉しく思います。（アドレス登録又は配信停止もこちらからどうぞ(^_^)）

mailto:kosodatem@pref.iwate.jp

○メルマガのバックナンバーを当センターHPで閲覧することができます。

アドレスはこちら

「まなびネットいわて」（<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>） > 「発行物・刊行物」
> すこやかメルマガ

○「すこやかメール相談」このアドレスに返信することで子育てに関わる相談が受けられます。乳児から小中学校での困り事などお気軽にご相談ください。

mailto:kosodatem@pref.iwate.jp

【転送からの登録手順】

「このメルマガを友人・知人に転送する」→「受け取った方が登録用アドレスを確認する」
→「『メルマガ配信希望』と入力し送信する」→「配信登録完了！」（次回から直接、メルマガを受信することができます）

【紹介からの登録手順】

アドレス kosodatem@pref.iwate.jp をご紹介していただき、「配信希望」とメールすれば登録できることをお伝え願います。

これからも、どうぞよろしく申し上げます(^_^)/

【発行】

岩手県立生涯学習推進センター

025-0301 花巻市北湯口 2-82-13

TEL 0198-27-4555

URL:<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/> 「まなびネットいわて」で検索